

# 第3次豊田市教育行政計画最終評価報告書 及び 令和4年度(令和3年度事業対象)点検・評価報告書【概要版】



## I 第3次豊田市教育行政計画最終評価報告書

### 1 計画全体の進捗状況

重点事業と基本事業を合わせた全70事業の進捗状況は、「A:予定通り」の事業が約72%、「D:完了」の事業が約11%となっており、全体の約83%の事業は概ね予定どおり推進できました。

分野ごとにみると、学び・育ち分野は約78%、スポーツ分野は75%、歴史・文化分野は約95%の事業が順調に進んでいます。

一方で、新型コロナウイルス感染症の影響のため、「C:遅れ」、「E:その他(延期・中止等)」となった事業もあり、今後は事業手法の見直し等を検討する必要があります。「C:遅れ」は、「家庭教育支援事業」で、「E:その他(延期・中止)」は、「小児生活習慣病予防事業」と「郷土芸能継承事業」です。

重点:重点事業の数

	事業数	A予定通り	Bやや遅れ	C遅れ	D完了	Eその他	A+D
学び・育ち	40	28 (重点6)	7 (重点4)	1 (重点1)	3	1	31 (78%)
スポーツ	8	4 (重点2)	2	0	2	0	6 (75%)
歴史・文化	22	18 (重点2)	0	0	3	1	21 (95%)
全体	70	50 (72%)	9 (13%)	1 (1%)	8 (11%)	2 (3%)	58 (83%)

※進捗状況の区分:A:予定通り(90%以上)、B:やや遅れ(50%以上90%未満)、C:遅れ(50%未満)、D:完了、E:その他(延期・廃止等)

### 2 重点施策における状態指標の状況

重点施策の状況指標の中で、めざす方向に進展した項目は、重点施策1「学校生活に満足している児童生徒、保護者の割合(小学生)(中学生)」、重点施策2「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある児童生徒の割合(小学生)」、重点施策3「自分の住む地域が大好きだという児童生徒の割合(中学生)」など16項目中7項目でした。一方で、重点施策2の「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある児童生徒の割合(中学生)」や「難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していると思う児童生徒の割合(小学生)(中学生)」は、実績値が減少しました。

子どもたちがこれからの時代に求められる資質・能力を身に付けるために、子どもを主体とした授業改善の取組や家庭・学校・地域が一体となって進める「地域ぐるみの教育」の推進が重要です。

<状態指標の状況一覧(実績値下線:めざす方向に進展した項目)>

	状態指標	めざす方向	計画当初	実績値
重点 施策 1	学校生活に満足している児童生徒、保護者の割合 ①小学生 ②中学生 ③保護者	↑	①82.3% ②75.3% ③72.8% (2016)	①83.7% ②75.6% ③68.9% (2020)
	自分には、よいところがあると思う児童生徒の割合 ①小学生 ②中学生	↑	①77.8% ②66.3% (2017)	①80.0% ②75.7% (2021)

	状態指標	めざす方向	計画当初	実績値
重点 施策 2	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある児童生徒の割合 ①小学生 ②中学生	↑	①68.1% ②73.7% (2017)	①70.5% ②59.1% (2021)
	難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していると思う児童生徒の割合 ①小学生 ②中学生	↑	①72.9% ②65.6% (2017)	①69.6% ②60.0% (2021)
重点 施策 3	豊田市や住んでいる地域に愛着を感じている市民の割合	↑	76.7% (2016)	76.4% (2021)
	自分の住む地域が大好きだという児童生徒の割合 ①小学生 ②中学生	↑	①55.4% ②27.4% (2017)	①55.4% ②29.3% (2021)
重点 施策 4	地域ぐるみで子どもの教育ができていると思う市民の割合	↑	29.2% (2016)	29.1% (2020)
	1年以内に、小・中学校の活動又は児童生徒とともに地域活動に参加した市民の割合	↑	28.6% (2016)	15.0% (2021)
	地域の行事や活動に参加している児童生徒の割合 ①小学生 ②中学生	↑	①82.1% ②69.7% (2016)	①80.0% ②70.3% (2020)

### 3 重点事業における成果指標の達成度

成果指標における達成度は、重点事業全15事業のうち、1事業が「◎大変良い」、13事業が「○良い」となっています。「△改善を要する」事業は、「学び続ける教員の育成推進事業」で、成果指標の達成度が低く、実施内容の見直しが求められます。今後は働き方改革を考慮しつつ、令和4年4月改正の「豊田市教員人材育成プラン」に基づき、学校現場のOJTをより活性化させ、集合研修やオンライン研修の効果を見極め、満足度の高い研修を実施していきます。

	事業数	◎ 大変良い	○ 良い	△ 改善を要する
重点事業	15 (100%)	1 (7%)	13 (86%)	1 (7%)

### 4 第4次豊田市教育行政計画の推進に向けて

第4次計画では、第3次計画の基本理念、めざす人物像を継承しながら、新たなめざすべき教育の姿を掲げ、重点施策につなげています。特に、重点施策の「自らの可能性を広げる力の育成」と「誰もが安心して自分らしく学べる場の確保」は、学校教育に関わる部分について、取組を充実しています。

社会が大きな転換点を迎える中、子どもたちが、自ら課題を見つけ、学び、考え、判断して行動し、より良い社会や豊かな人生を切り拓いていく力を身に付けられるよう、これまでの評価結果を踏まえ、第4次計画の各種事業を展開する中で、ハード・ソフト両面での環境整備・改善を進めていきます。

## II 点検・評価報告書

### 1 点検・評価の概要及び実施方法

豊田市教育委員会では、平成20年度から、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民の皆様への説明責任を果たすため、豊田市教育行政計画の掲載事業を対象に、現地視察や事業説明会でのヒアリング等に基づき、教育委員や有識者委員による点検・評価を行い、その結果に関する報告書を公表しています\*。

事業実績を振り返ることにより、成果を上げる方策や改善策を検討し、教育行政の課題解決のために、より効果的な事業へと向上させる観点で実施しています。

令和4年度は、重点事業2事業と基本事業2事業の計4事業を対象に点検・評価を行いました。

\*「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条に規定

実施年度	第3次豊田市教育行政計画 対象事業(◆重点事業、◇基本事業)	
令和元年度	◆外国人児童生徒教育事業(学校教育課) ◆郷土学習推進事業(文化財課) ◆地域学校共働本部設置拡大事業(学校教育課)	◆コミュニティ・スクール推進事業(学校教育課) ◆スポーツ習慣促進事業(スポーツ振興課)
令和2年度	◆いじめ・不登校対策事業(学校教育課) ◆ICT活用・整備推進事業(学校教育課) ◆学び続ける教員の育成推進事業(学校教育課)	◇若者サポートステーション事業(次世代育成課) ◇科学技術教育推進事業(市民活躍支援課)
令和3年度	◆きめ細かな教育推進事業(学校教育課) ◆特別支援教育の推進事業(学校教育課) ◆「主体的・対話的で深い学び」推進事業(学校教育課)	◇クルマづくり究めるプロジェクト事業(市民活躍支援課)
令和4年度	◆ものづくり教育プログラム事業(市民活躍支援課) ◆家庭教育支援事業(次世代育成課)	◇学校施設保全改修事業(学校づくり推進課) ◇図書資料の活用機会創出事業(図書館管理課)

### 2 評価結果(概要)

総合評価 ◎:大変良い ○:良い △:改善を要する

#### (1) ものづくり教育プログラム事業(市民活躍支援課)

##### 【事業概要】

児童のものづくりに対する興味・関心を促進するため、ものづくりサポーターの支援による、自然・科学・匠の技を学習・体感する「ものづくり教育プログラム」を提供する。

【 評価結果 ○ 】	<p>■有識者委員・教育委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習の場として、また市民活躍の場として、高齢者であるサポーターの生きがいづくりの機会創出にもなっており、教育・福祉分野の両立を図る工夫されている点も含めて、市民活躍支援課の事業として高く評価できる。</li> <li>制作過程に触れる機会を上手に設定することによって、子どもたちは強く興味をもつ。そういった点から考えても、この事業には魅力があり、サポーターが身近にいて、その人柄に触れながらできあがる喜びを味わえることは、大きな利点である。</li> <li>サポーターの確保が重要だと思うので、地域学校共働本部と連携するなど、地域人材の掘り起こしを期待したい。また、サポーターからの事業への評価(やりがい、満足度等)が、サポーター募集の大切な鍵となる。</li> </ul> <p>■今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域学校共働本部との連携について、実施校と調整し、今後推進を検討する。また、連携を通じて、ものづくり教育プログラム事業やサポーター活動をPRしていく。</li> </ul>
---------------------	---

#### (2) 家庭教育支援事業(次世代育成課)

##### 【事業概要】

家庭教育手帳「親ノート」の配布や親育ち交流カフェの開催等を通じて、子育てに関する保護者への情報提供や子育ての仲間づくり・情報共有ができる場の提供等により家庭教育を支援する。

【 評価結果 △ 】	<p>■有識者委員・教育委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭教育講座及び親育ち交流カフェについて、講師派遣や交流の場の設定が中心であり、やや消極的な感じを受ける。今後は、本事業のニーズを調査し、さらに幅広い地域や世代に事業の周知や活用促進を図る必要がある。</li> <li>親ノートに記載されている事柄について、不登校への対応の変化や、ジェンダーなど、<u>新たな視点に基づいた内容の見直しが必要である。</u></li> <li>現在の子育て世代には、子育てに特化したアプリやSNSを活用するなど、<u>スピーディーな支援が求められている。</u>また、冊子を配布する形の情報提供が有効なのか、現在の保護者に求められている方法なのか、検討を要する。</li> </ul> <p>■今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭教育支援の方向性については、子育て支援など他の保護者向け施策との関連性を整理しつつ、親ノートの現状の手法を継続するかどうかを含め、令和5年度末を目途に見直しを実施する。</li> </ul>
---------------------	---

#### (3) 学校施設保全改修事業(学校づくり推進課)

##### 【事業概要】

老朽化が進む学校施設を保全改修し、安全・安心で快適な教育環境を確保する。

【 評価結果 ◎ 】	<p>■有識者委員・教育委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが安全・安心に学校生活を送れるよう、計画的に保全改修が実施されていて、健全な教育環境が維持できている。特に、今までの悪い印象を払拭した、綺麗で使いやすいトイレや手洗い場の改修、熱中症などへの対応を考えた断熱遮熱塗装をした体育館の屋根の改修等、<u>子どもたちの学習環境を快適にする事業となっている。</u></li> <li>今後の改修計画策定では、統廃合はもちろん、学区の少子化による学級減等にも対応できるような環境づくりが期待される。また、学校と地域との連携、コミュニティの拠点としての役割が果たせるよう、地域の実情に応じ、他の公共施設等との連携や複合化、防災機能の強化等、将来の財政状況も見通しつつ、公共施設マネジメントの視点からの改修計画策定が望まれる。</li> </ul> <p>■今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設は、目標使用年数を80年とし、長期にわたり使い続けるため、今後は、これまでの保全改修で進めてきた老朽化対策だけでなく、多様化する学びのスタイルに応じた学習空間や地域に開かれたコミュニティ空間の創出等も考慮しつつ、将来的な児童生徒数を踏まえながら、庁内関係課との連携や、学校側の意見を聞くための検討会を実施しながら検討を進めていく。</li> </ul>
---------------------	--

#### (4) 図書資料の活用機会創出事業(図書館管理課)

##### 【事業概要】

本の楽しさと感動を伝えるとともに、本の活用能力を身に付ける機会を創出するため、ブックスタート、出前講座、啓発活動等を実施する。

【 評価結果 ◎ 】	<p>■有識者委員・教育委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主体的、探求的、個別最適な学びなどへの取組が進む中、図書館による調べる・伝える学習応援講座や出前授業は、学校、児童生徒への大きな支えになっている。自分で課題を見つけ、資料を活用して追究できる力が、子どもたちに楽しみながら徐々についていく可能性を感じる。</li> <li>図書館が積極的に地域に出向くことは良い。中央図書館・交流館・学校図書館と連携できる仕組みが必要である。</li> <li>電子書籍の活用とあわせて、子どもたちが本に触れる機会が増え、集中力や想像力、ものを大切にすることを育めるよう、学校や保護者への働きかけを今後もお願いしたい。</li> </ul> <p>■今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習出前講座や交流館等身近な場所での講座の開催、保護者と子どもたちが一緒に読書の楽しさを体験できる家読(うちどく)の推奨、不読率の高くなる中高校生向けのイベント実施など、0~18歳のどの世代にも読書活動への支援を継続実施していく。</li> </ul>
---------------------	---